

日本アジア投資株式会社  
2022年3月期 期末  
決算補足資料

決算発表日:2022年5月13日

1. 総括	P3
2. 当期の実績(前期比較)	P4
3. 中期経営計画の進捗状況	P9
4. 業績予想	P19
5. 参考情報	P23

本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

# 1. 総括

## ✓ 当期の実績(前期比較)

- 減収減益  
営業収益 2,409百万円 (△22.0%)、親会社株主に帰属する当期純利益 49百万円 (△66.0%)
- 未上場株式の売却による収益や、プロジェクトからの利益が減少

## ✓ 中期経営計画の進捗状況

- 数値計画の達成率は低水準に留まる  
株式売却益の下振れにより、営業収益81.7%、親会社株主に帰属する当期純利益14.5%
- 行動計画は着実に進捗  
戦略投資先の第1号IPOを実現、物流施設の開発が進捗、植物工場を増設、障がい者グループホームの新規案件が増加、新規事業としてエンタテインメントコンテンツに投資

## ✓ 業績予想(2022年3月期比較)

- 国内の株式売却益の回復により、営業収益3,000百万円(+24.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益550百万円(+1,017.2%)を見込む
- 2022年3月期と異なり、既存IPO銘柄をロックアップ期間終了後に売却する計画のため、2022年3月期に比べて、株式売却益の増加と下振れリスク低減を見込む
- 4件のプロジェクト売却益[ディストリビューションセンター・ヘルスケア等]を見込む
- 利益は第2四半期に集中する見込み

## 2. 当期の実績(前期比較)

ハイライト

P5

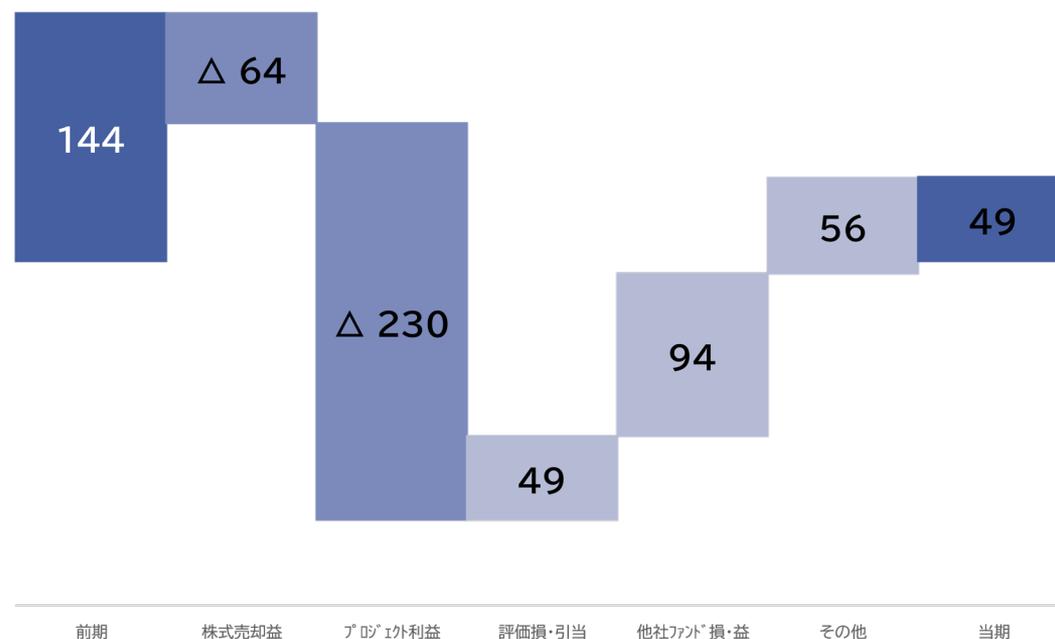
営業収益・営業原価内訳

P8

## 2. 当期の実績－ハイライト P/L

(単位:百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 実績	
	金額	金額	増減率
営業収益	3,089	2,409	△22.0%
営業原価	1,788	1,133	△36.6%
営業総利益	1,301	1,276	△1.9%
販管費	1,086	1,189	9.5%
営業利益	214	86	△59.7%
経常利益	173	61	△64.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	144	49	△66.0%

親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因



- ✓ 投資金額の多額な未上場株式の売却がなかったため、株式売却高・株式売却益が減少
- ✓ プロジェクトの売却が一部売却に留まったことや、前期までに一部の売電中プロジェクトを売却したため、プロジェクトからの営業収益や利益が減少
- ✓ 評価損・引当の減少や他社ファンドからの損失の減少が利益に寄与
- ✓ その他の項目は合計で56百万円の利益寄与、販管費は貸倒引当金の繰入や人件費が増加したものの、為替差益(営業外収益)や投資有価証券売却益(特別利益)が発生

## 2. 当期の実績－ハイライト B/S

(単位:百万円)	2021/3期末	2022/3期末		
	金額	金額	増減率	主な増減要因(単位:億円)
総資産	14,657	<b>14,972</b>	2.1%	
うち 現預金	3,699	<b>2,740</b>	<b>△25.9%</b>	返済△10、投融資△26、費用等△9、回収+36
うち プロジェクト投資 (営業投資有価証券・貸付金)	5,583	<b>↑ 6,781</b>	21.5%	投融資実行+20、持分益+3 分配・売却△11
うち 戦略投資 (営業投資有価証券)	1,155	<b>↑ 1,783</b>	54.4%	投資実行+3、含み益+3
うち フィナンシャル投資 (営業投資有価証券(引当後))	3,111	<b>3,029</b>	<b>△2.7%</b>	投資実行+4、分配・売却△5
借入金	6,950	<b>↓ 5,943</b>	<b>△14.5%</b>	返済△10
自己資本	7,338	<b>7,779</b>	6.0%	利益+0.4、含み損益+4

- ✓ フィナンシャル投資からプロジェクト投資・戦略投資への資産入替が進行中
- ✓ 将来の成長に向けた投資資金を確保した上で借入金を返済し、残高を着実に圧縮
- ✓ 投融資の実行が進んだため、現預金が減少

## 2. 当期の実績－ハイライト C/F

(単位:百万円)	2021/3期	2022/3期
営業活動によるCF	1,728	 <b>△145</b>
投資活動によるCF	61	<b>212</b>
財務活動によるCF	<b>△1,216</b>	<b>△1,007</b>
CF増減額	577	<b>△903</b>
期末残高	3,301	<b>2,397</b>

✓ 営業CF: 投融資の実行が進捗したことからマイナスに転じた

## 2. 当期の実績－営業収益・営業原価 内訳

(単位:百万円)	合計		プライベートエクイティ投資		プロジェクト投資	
	2021/3期	2022/3期	2021/3期	2022/3期	2021/3期	2022/3期
営業収益	3,089	2,409	1,638	↓ 1,235	1,451	↓ 1,174
管理運営報酬等	169	154	162	146	7	7
営業投資有価証券売却高	2,221	1,573	1,341	↓ 915	880	↓ 657
組合持分利益・インカムゲイン等	648	631	126	162	522	↓ 469
その他営業収益	49	50	8	10	41	40
営業原価	1,788	1,133	1,090	483	697	650
営業投資有価証券売却原価	1,249	810	662	↓ 300	587	509
営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	194	145	194	145	-	-
組合持分損失等	336	167	229	↓ 33	106	134
その他営業原価	7	10	4	3	3	7
営業総利益	1,301	1,276	547	↑ 752	753	↓ 523

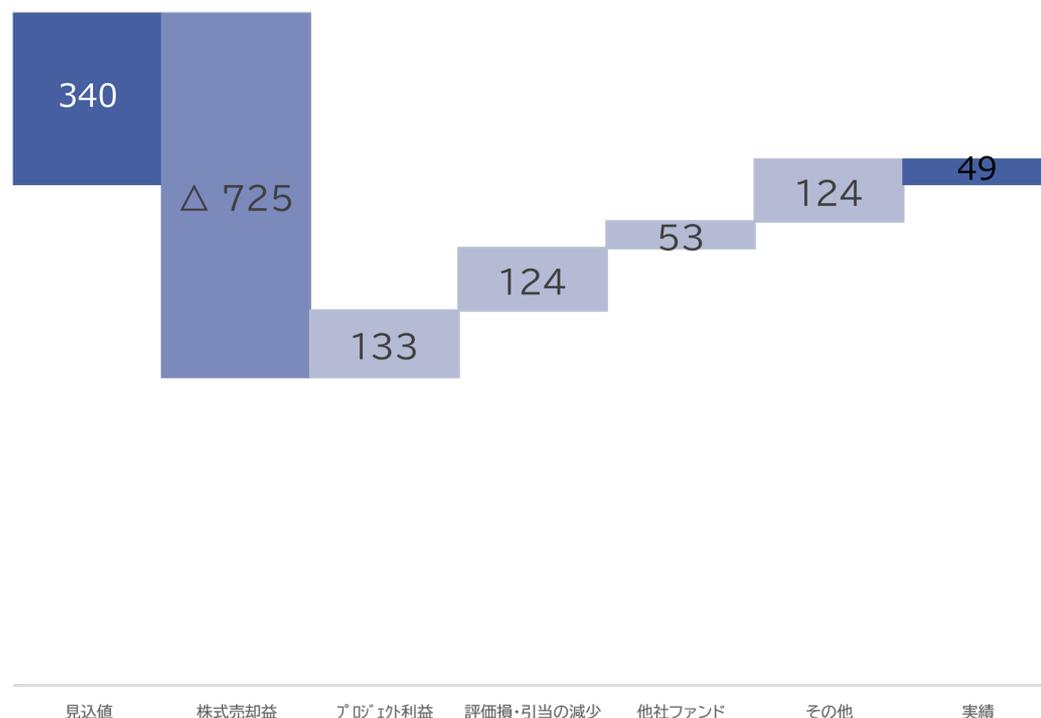
- ✓ プライベートエクイティ投資:減収・増益
  - 営業収益(売却高):投資金額の多額な未上場株式の売却がなかったため減少
  - 営業原価(売却原価):利益率の高い上場株式の売却が中心となったため原価が減少、一定の売却益を確保(組合持分損失等):他社の運営するファンドからの損失が減少
- ✓ プロジェクト投資:減収・減益
  - 営業収益(売却高):売却が一部に留まったプロジェクトがあったため減少  
⇒前期売却:メガソーラー2件、当期売却:メガソーラー1件、物流施設1件(一部売却)
  - (組合持分利益):前期までに売電中のプロジェクトの一部を売却したため減少

数値計画	P10
行動計画 全体像	P11
IPO実績	P12
ディストリビューションセンタープロジェクト	P13
スマートアグリプロジェクト	P15
ヘルスケアプロジェクト(障がい者グループホーム)	P16
新規事業開発	P18

### 3. 中期経営計画の進捗状況－数値計画

単位:百万円	2022/3 実績	通期見込 (期初発表数値)	
	金額	金額	進捗率
営業収益	↘ 2,409	2,950	81.7%
営業原価	1,133	1,320	85.9%
営業総利益	1,276	1,630	78.3%
販管費	1,189	1,120	106.2%
営業利益	86	510	16.9%
経常利益	61	430	14.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	↘ 49	340	14.5%

親会社株主に帰属する当期純利益の見込・実績差異



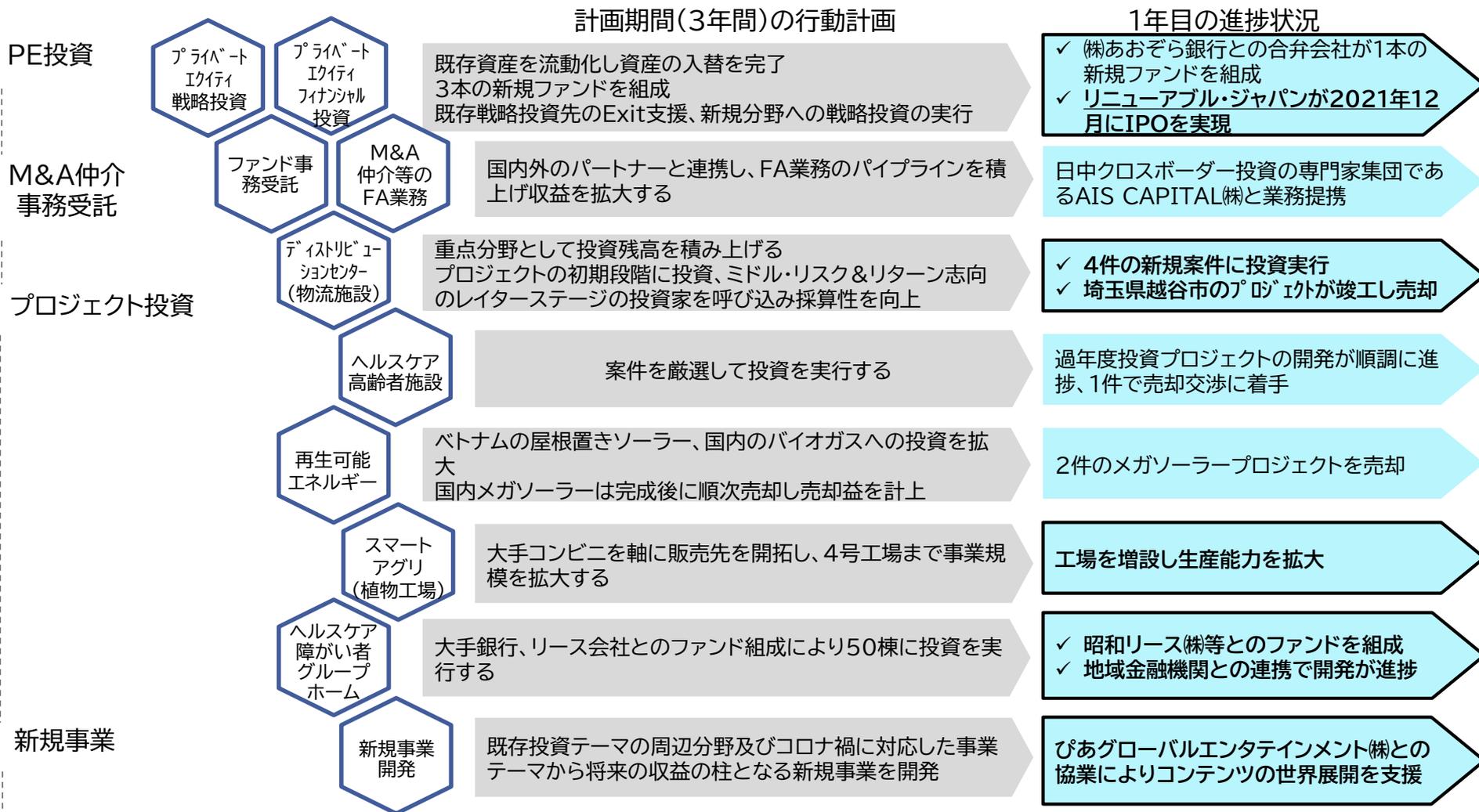
- ✓ 株式売却益が計画から下振れしたため、数値計画の達成率は低水準に留まる
- ✓ 一部の上場株式では、IPO後の株価がロックアップ解除の条件を下回り、売却できず
- ✓ 未上場株式では、一部の売却交渉が想定よりも長期化し期末までに合意に至らず

### 3. 中期経営計画の進捗状況－行動計画全体像

事業  
戦略

JAICの強み  
“パートナー戦略”

競争優位性の高いベンチャー企業を発掘し、事業ポートフォリオの拡大を図り、将来の事業の柱へと育成する “VCとして培った企業発掘力を活かす”



### 3. 中期経営の進捗状況－IPO実績

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



ワンダープラネット株式会社
2021年6月10日
東京証券取引所マザーズ(4199)
<a href="https://wonderpla.net/">https://wonderpla.net/</a>



株式会社ラストワンマイル
2021年11月24日
東京証券取引所マザーズ(9252)
<a href="https://lomgrp.co.jp/">https://lomgrp.co.jp/</a>



戦略投資先  
からの  
第1号IPO

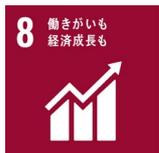
リニューアブル・ジャパン株式会社
2021年12月22日
東京証券取引所マザーズ(9522)
<a href="https://www.rn-j.com/">https://www.rn-j.com/</a>



株式会社TORICO
2022年3月23日
東京証券取引所マザーズ(7138)
<a href="https://www.torico-corp.com/">https://www.torico-corp.com/</a>

- ✓ 投資先企業からのIPO実績は4件
- ✓ リニューアブル・ジャパンは、7社の「戦略投資先」からの第1号IPO  
当社が近年注力してきた、プロジェクト投資のパートナー企業に対してプロジェクトでの協業を通じた積極的な支援を行う「戦略投資」の成果

### 3. 中期経営計画の進捗状況ーディストリビューションセンター 新規投資



戦略投資先  
KICホールディングス(株)

KIC狭山日高ディストリビューションセンター



所在地	埼玉県日高市
アクセス	圏央自動車道「狭山日高IC」より約0.5km、西武新宿線「狭山市駅」より約4.8km、国道16号線、関越自動車道へもアクセス良好
物件概要	延床面積約15,113m <sup>2</sup> 、地上4階建
初回投資実行	2021年1月
竣工	2022年4月

KICあきる野ディストリビューションセンター



所在地	東京都あきる野市
アクセス	中央自動車道「八王子 IC」より約 4.6km、圏央自動車道「あきる野 IC」より約 3.8km、国道 16 号線「武蔵野橋南交差点」より約 1.5km、JR 東日本および西武鉄道「拝島駅」より約 1.7km
物件概要(予定)	延床面積約25,804 m <sup>2</sup> 、地上4階建
初回投資実行	2022年3月
竣工(予定)	2023年12月

✓ 期中に4件のプロジェクトに投資を実行、うち1件(狭山日高)が2022年4月に竣工

### 3. 中期経営計画の進捗状況ーディストリビューションセンター 売却

8

働きがいも  
経済成長も



9

産業と技術革新の  
基盤をつくらう



## KIC越谷ディストリビューションセンター(2021年10月竣工・2022年3月売却)



- ✓ 道路付の悪い土地を、KICホールディングスの開発力により、交通が至便な好立地に仕立てて完成
- ✓ 複合型電力供給システムを備え、施設の利用電力の60%を太陽光で賄う、低環境負荷型物流施設

所在地	埼玉県越谷市
アクセス	東北自動車道「浦和IC」より約6km 東武スカイツリーライン「大袋駅」より 徒歩約10分
物件概要	延床面積:11,212m <sup>2</sup> 、地上4階建



内覧会の様子

### 3. 中期経営計画の進捗状況ースマートアグリプロジェクト



## リーフレタスを栽培する丹波篠山工場を増設 生産能力は2.3倍に拡大見込み



戦略投資先  
(株)森久エンジニアリング



手前:第2工場(増設部分)、奥:第1工場(既設部分)

#### 第1工場(既設部分)概要

稼働時期	2019年3月
工場形態	完全閉鎖型植物工場
栽培品目	リーフレタス
年間生産量	約200トン

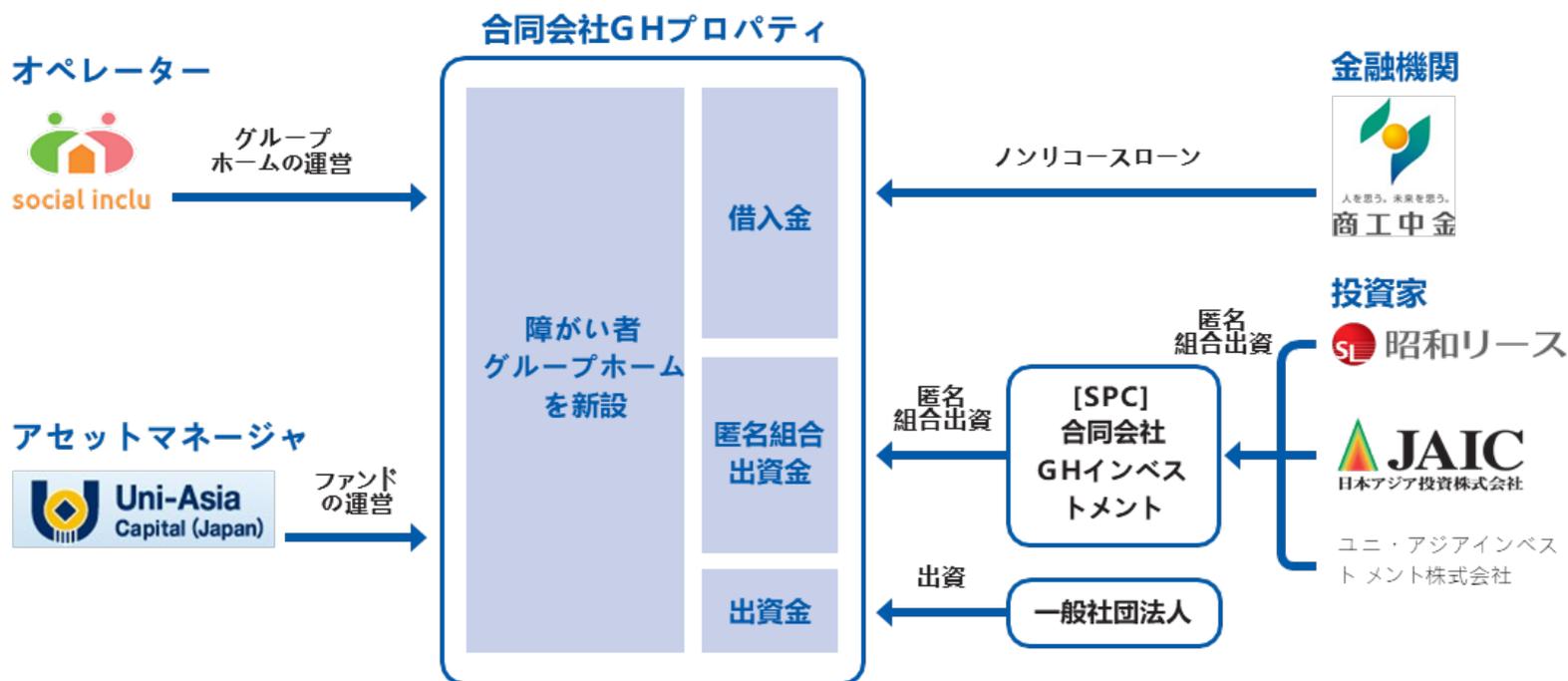
#### 第2工場(増設部分)概要

稼働時期	2021年12月稼働開始 2022年6月 本格稼働予定
工場形態	完全閉鎖型植物工場
栽培品目	リーフレタス
年間生産量	約270トン

### 3. 中期経営の進捗状況－障がい者グループホーム ファンド組成



## 昭和リース(株)、ユニ・アジアキャピタルジャパン(株)と共同で ファンドに匿名組合出資



- ✓ 2021年8月に障がい者グループホームの開発・運営ファンド「合同会社GHプロパティ」に昭和リース(株)、ユニ・アジアインベストメント(株)と共同で出資
- ✓ 2021年11月に(株)商工組合中央金庫が不動産ノンリコースローンの融資枠を開設



## 地域金融機関との連携で拡大する 障がい者グループホーム開発

ふれあいバンク



ソーシャルインクルーホーム宇都宮



ソーシャルインクルーホーム加須礼羽



ソーシャルインクルーホーム古河仁連



ソーシャルインクルーホーム  
館林松原



ソーシャルインクルーホーム  
佐野多田

- ✓ 地域金融機関との連携強化により開発スピードが加速・対象地域が拡大、期中に5棟が完成
- ✓ グループホームの運営は、戦略投資先企業であるソーシャルインクルー(株)が担う
- ✓ プロジェクトの規模拡大により同社の成長を支援する投資戦略



## ぴあグローバルエンタテインメント(株)と 国内コンテンツのアジアを中心とした世界展開で協業

- ぴあ(株)を通じて、都内初常設の五感で巡る体験型アート展 ”NAKED FLOWERS FOR YOU” へ投資参画
- 今後は、ぴあ(株)100%子会社で海外事業を担うぴあグローバルエンタテインメント(株)と、国内コンテンツのアジアを中心とした世界展開支援で協業していく方針



会社名	ぴあグローバルエンタテインメント株式会社
代表者	代表取締役社長 白井 衛
URL	<a href="https://pge.jp/#about">https://pge.jp/#about</a>
株主	ぴあ株式会社 (出資比率100%)

2023年3月期の事業方針 P20

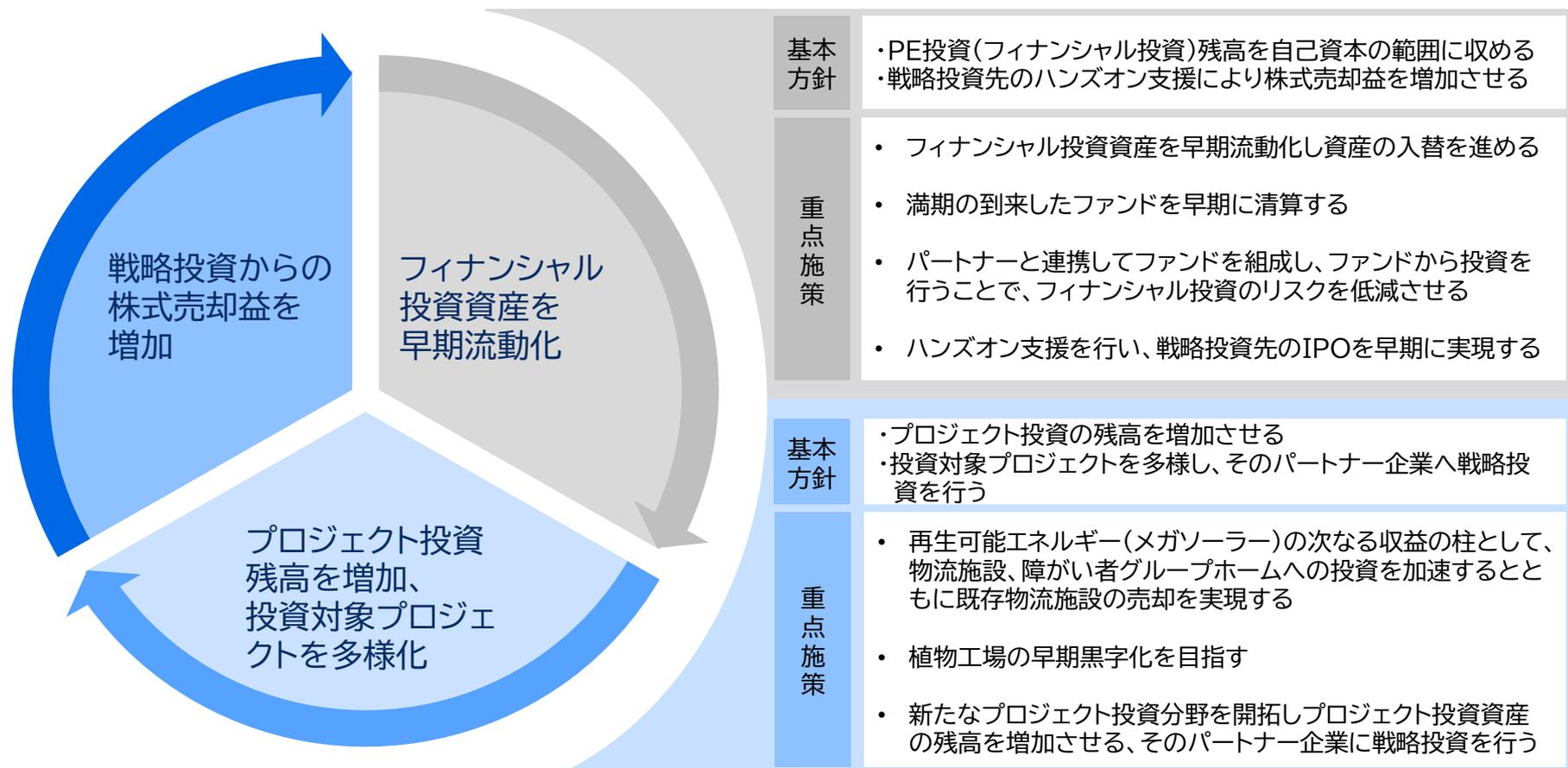
業績見込値の詳細 P21

将来に関する記述等についてのご注意 P22

## 4. 業績予想－2023年3月期の事業方針

事業方針

- ✓ 既存のプライベートエクイティ(PE)投資(フィナンシャル投資)資産を売却し、利益・資金を確保する
- ✓ 新たな投資方針に基づき、プロジェクト投資の残高を増加する
- ✓ プロジェクト投資での協業を通じたハンズオン型の投資スタイルを確立し、戦略投資からの株式売却益を増加する



## 4. 業績予想－業績見込値の詳細

単位:百万円	2022/3期 実績	2023/3期 通期見込	増減率	2023/3期 2Q累計見込
営業収益	2,409	3,000	24.5%	1,950
営業原価	1,133	1,050	△7.4%	600
営業総利益	1,276	1,950	52.8%	1,350
販管費	1,189	1,200	0.9%	570
営業利益	86	750	768.7%	780
経常利益	61	650	954.8%	730
親会社株主に帰属する 当期純利益	49	550	1017.2%	600
ROE	0.7%	6.3%	-	-

### 営業収益の主な内訳

株式売却高(IPO・既上場)	1,470
株式売却高(未上場)	550
プロジェクトからの利益	610
他社運営ファンドの利益等	130
管理運営報酬	130
その他	110

### 営業原価の主な内訳

株式売却原価(IPO・既上場)	270
株式売却原価(未上場)	410
引当・評価損	260
プロジェクトからのコスト	100
その他	10

- ✓ 国内株式売却益の回復により、中期経営計画2年目の利益計画を達成する見込  
営業収益3,000百万円(+24.5%)  
親会社株主に帰属する当期純利益550百万円(+1,017.2%)
- ✓ 2022年3月期と異なり、既存IPO銘柄をロックアップ期間終了後に売却する計画のため、2022年3月期に比べて、株式売却益の増加と下振れリスク低減を見込む
- ✓ 4件のプロジェクト売却益(ディストリビューションセンター・ヘルスケア等)を見込む
- ✓ 利益は第2四半期に集中する見込み

## 4. 業績予想－将来に関する記述等についてのご注意

- ✓ 業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。
- ✓ しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の確度は低いものの、参考情報として開示しております。
- ✓ なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により記述されている内容とは大きく異なる可能性があります

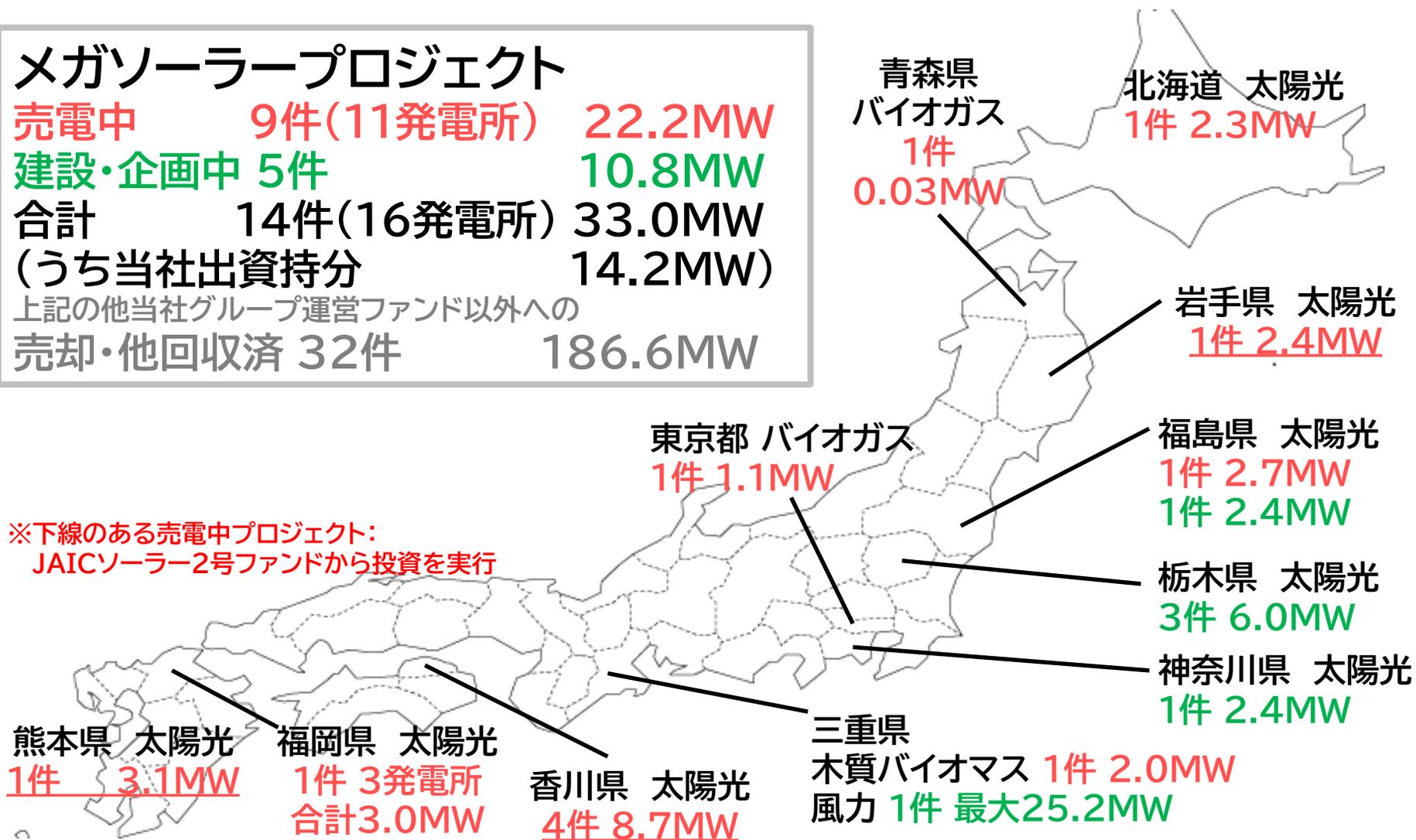
再生可能エネルギープロジェクト一覧	P24
プロジェクト投資 案件一覧	P25
戦略投資先企業一覧	P28
アジアネットワーク	P29
主要データの推移	P30
営業収益・営業原価 内訳	P32
投資領域	P33
JAICの強み	P34
収益構造	P35
SDGsへの取り組み	P37
会社概要	P38

# 再生可能エネルギープロジェクト一覧 (2022年3月末)

## メガソーラープロジェクト

売電中	9件(11発電所)	22.2MW
建設・企画中	5件	10.8MW
合計	14件(16発電所)	33.0MW
(うち当社出資持分)		14.2MW)
上記の他当社グループ運営ファンド以外への 売却・他回収済	32件	186.6MW

※下線のある売電中プロジェクト:  
JAICソーラー2号ファンドから投資を実行



※各プロジェクトに対する当社の出資比率はプロジェクト毎に異なるため、当社の投資額や当社に帰属する売電収益の金額は、必ずしもプロジェクトのMW数に連動しておりません。

## プロジェクト投資 案件一覧-1 (2022年3月末)

プロジェクト種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)
メガソーラー 発電	1	熊本県球磨郡錦町(※)	3.1	売電中 (2015年12月売電開始)	40
	2	野間池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2017年5月売電開始)	36
	3	御田神辺池ソーラー発電所(※)	1.5	売電中 (2017年9月売電開始)	32
	4	岩手一関ソーラーパーク(※)	2.4	売電中 (2018年1月売電開始)	36
	5	中王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年4月売電開始)	36
	6	東王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年7月売電開始)	36
	7	福島県	2.4	建設・企画	32
	8	広野ソーラーパーク	2.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40
	9	厚岸ルークシュポール太陽光発電所	2.3	売電中 (2020年5月売電開始)	40
	10	神奈川県	2.4	建設・企画	32
	11	うきは市しらかべ太陽光発電所、 うきは市みずのさと太陽光発電所、 うきは市みのうアルプス太陽光発電所	合計3.0	売電中 (2020年3月～5月売電開始)	36
	12	栃木県	2.0	建設・企画	36
	13	栃木県	2.0	建設・企画	32
	14	栃木県	2.0	建設・企画	32
合計 33.0MW (うち当社出資持分 14.2MW)					

※：JAICソーラー2号投資事業有限責任組合から投資しているプロジェクト。

## プロジェクト投資 案件一覧-2 (2022年3月末)

プロジェクト種類		所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT(税抜、円)
木質バイオマス発電		三重県松阪市	2.0	売電中 (2018年1月売電開始)	-
バイオガス発電	1	東京都羽村市	1.1	売電中 (2021年3月売電開始)	39
	2			バイオガスを生成する食品リサイクル会社 (バイオガス発電所オペレーター)	-
	3	青森県上北郡東北町	0.03	売電中 (2018年11月売電開始)	39
風力発電		三重県	最大25.2	建設・企画中	22

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
植物工場		兵庫県丹波篠山市	年間生産量 合計約470t	1号工場 2019年3月稼働 2号工場 2022年6月本格稼働予定
物流施設	1	神奈川県厚木市	延床面積 10,890㎡(予定)、地上2階建	建設・企画中
	2	神奈川県海老名市	未定	建設・企画中
	3	埼玉県日高市	延床面積 15,123㎡、地上4階建	建設・企画中(2022年4月竣工)
	4	東京都あきる野市	延床面積 25,804㎡(予定)、地上4階建	建設・企画中
	5	非公開	非公開	建設・企画中
	6	非公開	非公開	建設・企画中
商業ビル		愛知県	敷地面積 1,752㎡、地下1階地上6階建	営業中(既存ビルへの投資)

## プロジェクト投資 案件一覧-3 (2022年3月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
高齢者向け施設	1	東京都江東区東雲	8階建複合施設 定員100名	建設・企画中
	2	東京都港区南青山	5階建 定員61名	建設・企画中
障がい者グループホーム	1	静岡県浜松市	入居者用20部屋、短期入所用2部屋	営業中(2020年8月営業開始)
	2	栃木県宇都宮市	同上	営業中(2021年9月営業開始)
	3	広島県広島市	同上	営業中(2020年8月営業開始)
	4	埼玉県加須市	同上	2022年2月完成
	5	茨城県古河市	同上	2022年3月完成
	6	群馬県館林市	同上	2022年3月完成
	7	埼玉県川越市	同上	建設・企画中
	8	栃木県佐野市	同上	2022年3月完成
	9	群馬県太田市	同上	建設・企画中
	10	香川県高松市	同上	建設・企画中
	11	群馬県桐生市	同上	建設・企画中
	12	福島県いわき市	同上	建設・企画中

その他2件のプロジェクト投資あり。

# 戦略投資先企業一覧



リニューアブル・ジャパン株式会社

メガソーラープロジェクトのパートナー企業

初回投資時期 : 2015年

2021年12月22日 東証7グ-ズ 上場



スマートソーラー株式会社

メガソーラープロジェクトのパートナー企業

初回投資時期: 2017年



ソーシャルインクルー株式会社

障がい者グループホームプロジェクトのパートナー企業

初回投資時期 : 2019年



株式会社森久エンジニアリング  
株式会社モーベルファーム  
(株)森久エンジニアリング子会社)

スマートアグリ(野菜)プロジェクトのパートナー企業

初回投資時期: 2019年



MD-Farm株式会社

スマートアグリ(イチゴ)プロジェクトのパートナー企業

初回投資時期: 2019年



KICホールディングス株式会社

ディストリビューションセンター(物流施設)投資のパートナー企業

初回投資時期: 2020年

# アジアネットワーク

## 【瀋陽】（ファンド出資者）

- ・瀋陽市渾南新区市政府（協力協定先）
- ・瀋陽高新技术産業開発区
- ・瀋陽万科企業有限公司

## 【天津】（ファンド出資者）

- ・天津エコシティ

## 【煙台】（提携先）

- ・煙台市政府（当社代表が新興産業国際顧問に就任）
- ・煙台市投資促進センター（協力協定先）

## 【青島・山東半島藍色経済区】（提携先）

- ・藍色経済区産業ファンド（戦略的提携先）
- ・青島市政府（当社が国際投資促進顧問に就任）

## 【青島】（協力先）

- ・中国青島（日本）商工センター

## 【成都】（提携先）

- ・成都高新技术産業開発区管理委員会（協力協定先）
- ・上海利暘文化科技發展有限公司（協力協定先）

## 【西安】（提携先）

- ・西安高新技术産業開発区（協力協定先）

## 【武漢】（提携先）

- ・武漢市商務局（協力協定先）

## 【蘇州】（100%子会社）

## 【瀋陽】（100%子会社）

## 【天津】（100%子会社）

## 【上海】（100%子会社）

## 【日本】（提携先）

- ・(株)アジアンマーケット企画
- ・AIS CAPITAL(株)

## 【上海】（ファンドの共同運営）

- ・サイバーエージェント・キャピタル

## 【香港】（株主・提携先）

- ・First Eastern Investment Group

## 【ハノイ・ホーチミン】

- ・Vietnam Maritime Commercial Joint Stock Bank（提携先）
- ・(株)ワールド・リンク・ジャパン（協力先）

## 【バンコク】（提携先）

- ・KT Zmico Securities Company Limited
- ・VNET Venture Capital Management Securities Co.,Ltd.

## 【シンガポール・マレーシア・インドネシア】協力先

- ・BA Partners Pte.Ltd.（当社OB運営会社）
- ・Lingua Franca Holdings Pte.Ltd.（当社OB運営会社）

## 主要データの推移 ①

### ・ファンドの状況、投資の状況

(単位:百万円)	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
ファンド設立・増加額	500	1,000	2,000	1,359	151	1,001
ファンド運用残高 ※1	28,753	19,150	16,494	17,390	16,450	16,463
うち 当社グループ出資額 ※1	9,427	5,867	5,344	5,163	5,434	4,953
投資/融資実行額 総額 ※2	4,315	3,887	3,749	3,374	1,767	3,420
投資/融資残高 総額 ※2	16,558	13,981	13,951	15,101	12,855	13,784
投資/融資実行額 プロジェクト投資※2	3,184	2,681	3,612	2,150	1,445	1,938
投資/融資残高 プロジェクト投資※2	4,576	3,582	5,514	6,696	6,088	6,344
投資/融資実行額 プライベートエクイティ投資※2	1,131	1,205	136	1,224	322	1,482
投資/融資残高 プライベートエクイティ投資※2	11,981	10,398	8,437	8,405	6,767	7,440

※1 投資資産を保有した状態で清算期間に入るファンドが増加したため、2021年3月期より、清算期間中のファンドを含めています。

※2 当社グループによるプロジェクトに対する融資実行が増加したため、2021年3月期より、プロジェクトに対する融資（破産更生債権等を除く）を含めています。

## 主要データの推移 ②

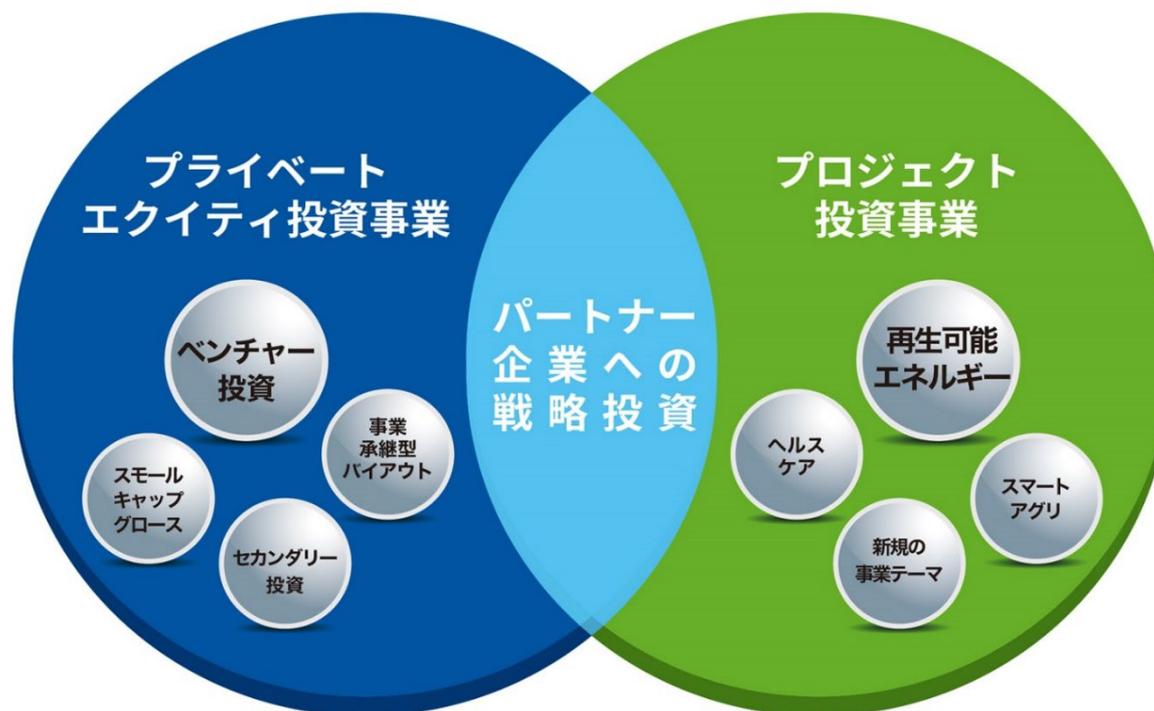
## ・業績、財務状況

(単位:百万円)	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
<b>業績</b>						
営業収益	3,926	5,403	2,475	2,760	3,089	2,409
営業総利益	2,176	2,328	1,286	1,359	1,301	1,276
販売費及び一般管理費	1,339	1,311	1,109	1,094	1,086	1,189
営業利益	836	1,017	177	265	214	86
経常利益	726	954	83	140	173	61
親会社株主に帰属する当期純利益	553	874	578	302	144	49
<b>財務状況</b>						
現預金	6,213	7,308	5,564	3,920	3,699	2,740
営業投資有価証券・貸付金(プロジェクト投資)	4,081	3,582	5,514	5,437	5,583	6,781
営業投資有価証券(戦略投資投資)	100	373	373	1,005	1,155	1,783
引当後 営業投資有価証券(フィナンシャル投資)	7,256	5,657	4,765	4,282	3,111	3,029
借入金	14,128	11,954	9,784	8,166	6,950	5,943
自己資本	5,686	6,545	6,840	7,223	7,338	7,779
総資産	20,305	19,220	17,305	15,800	14,657	14,972

# 営業収益・営業原価 内訳

(単位:百万円)		18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	増減率(%)
1.	投資事業組合等管理業務						
	管理運営報酬等	277	241	199	169	154	△9.3%
	成功報酬	86	-	-	-	-	-
	営業収益	364	241	199	169	154	△9.3%
	営業原価	-	-	-	-	-	-
	営業総利益	364	241	199	169	154	△9.3%
2.	投資業務						
	営業投資有価証券売却高	3,219	1,746	2,349	2,221	1,573	△29.2%
	組合持分利益・インカムゲイン等	1,677	429	172	648	631	△2.6%
	利息・配当収入	0	0	0	0	0	-
	営業収益	4,897	2,176	2,521	2,870	2,204	△23.2%
	営業投資有価証券売却原価	2,469	554	965	1,249	810	△35.2%
	営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	562	579	245	194	145	△25.0%
	組合持分損失等	36	49	184	336	167	△50.2%
	営業原価	3,069	1,182	1,395	1,780	1,123	△36.9%
	営業総利益	1,827	993	1,125	1,090	1,081	△0.8%
3.	その他						
	営業収益	142	57	40	49	50	3.4%
	営業原価	5	6	5	7	10	29.7%
	営業総利益	136	51	34	41	40	△1.6%

合計							
	連結営業収益	5,403	2,475	2,760	3,089	2,409	△22.0%
	連結営業原価	3,074	1,188	1,401	1,788	1,133	△36.6%
	連結営業総利益	2,328	1,286	1,359	1,301	1,276	△1.9%



### プライベートエクイティ投資

成長性の高いベンチャー企業やスモールキャップ企業、事業承継問題を抱える中小・中堅企業に対し成長資金を投資します。投資後は、当社が日本とアジアに有するリソースを活用して、企業の成長戦略を支援します。

### 戦略投資

当社の注力する事業テーマに関連する企業に、戦略的な投資を行います。投資後は、当社が事業上のパートナーとなり、事業での協業を通じて、資金支援や営業支援を行います。

### プロジェクト投資

メガソーラーを始めとする再生可能エネルギーや、介護施設などのヘルスケア、植物工場などのスマートアグリ、物流施設のディストリビューションセンタープロジェクトに投資をしています。プロジェクトファイナンスによる融資資金を活用して投資の採算性を追求します。

# JAICの強み

投資候補となる企業やプロジェクトの発掘を通じて、専門性の高い、業界の最先端の動向を把握しています。

最先端の  
業界情報収集力

アジアでの歴史

1981年に経済同友会を母体に設立されて以来、35年に亘り日本とアジアの経済交流に貢献し、アジアでの高い知名度を有しています。

JAIC

ファイナンス  
スキーム構築力

ベンチャー企業との  
ネットワーク

国内外で3,300億円の累計投資実績を有しています。

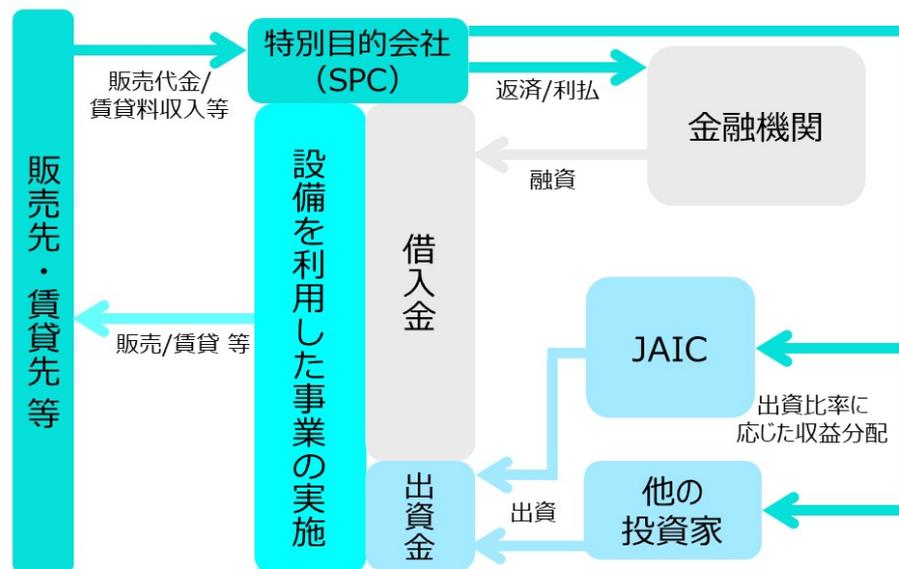
プロジェクト投資事業では、当社からの投資資金だけでなく、プロジェクトファイナンスなどの融資資金も交えた調達スキームを構築しています。

国内外で300社超の上場実績を有し、これまでの投資活動を通じて、多数のベンチャー企業と親密な関係を構築しています。

そのネットワークを、投資先企業の支援や、当社が新規事業テーマを開拓する際のアライアンスに活用します。

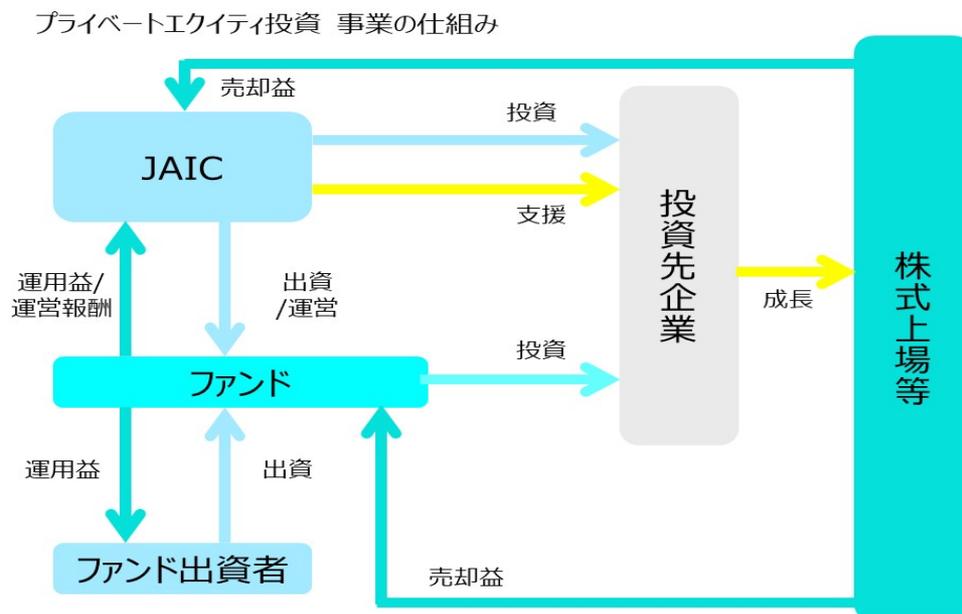
# 収益構造-プロジェクト投資

プロジェクト投資 事業の仕組み



- ✓ 発電所、工場、住居施設、倉庫といった設備を保有するSPC(特別目的会社)に対して投資を行い、これらの設備を建設し、完成後の設備の運営により生み出される利益から投資に対する分配を受けます。また、完成後に設備を売却して利益を得る場合もあります。
- ✓ 再生可能エネルギー、ヘルスケア(高齢者向け施設、障がい者グループホーム)、スマートアグリ(植物工場)、ディストリビューションセンター(物流施設)等のプロジェクトへ投資しています。
- ✓ プロジェクトの建設・運営にかかる資金の多くを金融機関からの負債性資金で調達することで、少額の投資資金で高い採算性を追及している点が特徴です。
- ✓ 加えて、多様な分野のプロジェクトに機動的に投資を行うために、プロジェクトの企画や開発に精通したベンチャー企業とパートナーシップを組んでいる点も特徴です。

# 収益構造 - プライベートエクイティ投資



- ✓ 日本を含むアジア地域におけるベンチャー企業や中堅・中小企業等を中心とした有望企業へ投資し、育成・支援を通じて投資先企業の企業価値を高め、株式の売却益を得ることを目的とした投資です。また、投資活動の過程で得る企業のニーズを基にM&Aの仲介業務も行います。
- ✓ プロジェクト投資のパートナー企業に対する「戦略投資」と、それ以外の「フィナンシャル投資」の2つの種類があります。
- ✓ 戦略投資を行った企業には、株主としての支援だけではなく、パートナーとして共にプロジェクトを運営し、その成長を支援します。
- ✓ フィナンシャル投資の特徴は、長年の経験により蓄積された上場支援に加え、広いネットワークを活用した海外展開支援や営業支援を行う点です。そのために、中国の政府系機関やアジア諸国のパートナー企業と業務提携などを行い、アジアのネットワークを構築しています。

# SDGsへの取り組み

## SDGs投資会社である事を当社のコアバリューとし、経営理念に基づきSDGsを強く意識した投資活動を徹底する

### Environment



再生可能エネルギープロジェクトのパートナー企業に投資をするとともに、再生可能エネルギープロジェクトへの投資を通じて環境負荷の軽減に貢献します。



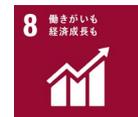
### Social



植物工場プロジェクトへの投資を通じて、農業人口の減少や高齢化による諸問題や気候変動、食の安全に対するソリューションを提供します。



物流施設プロジェクトへの投資を通じ、生産性の高い社会の実現や地域産業の活性化と雇用の創出に貢献します。



ヘルスケアプロジェクト（介護施設、障がい者グループホーム）への投資を通じて、包摂的かつ安全でより住みやすい社会の実現に向けたソリューションを提供します。



投資先企業が行うイノベーションや既存事業の再活性化により、生産性向上や労働力の補完を促進します。また、中小企業の事業承継を支援するファンドの運営により、包摂的かつ持続可能な産業化を促進します。



### Governance



取締役7名中4名が独立社外取締役／独立社外取締役を取締役会議長として起用／任意設定機関「評価委員」により業務執行取締役の人事・報酬の評価を実施／取締役会の実効性の自己評価の実施と結果の開示／実効性のある監査等委員会監査や内部監査の実施

## 会社概要(2022年3月末現在)

会社名	日本アジア投資株式会社(略称)JAIC		
本社所在地	東京都千代田区九段北3丁目2番4号		
設立年月日	1981年7月10日		
資本金	5,426百万円		
株式上場市場	東京証券取引所 市場第一部(証券コード:8518)		
従業員数	単体21名／連結40名		
事業領域	プライベートエクイティ投資、プロジェクト投資		
役員	取締役会長(独立社外)	川俣 喜昭	: 取締役会議長
	代表取締役社長	下村 哲朗	
	取締役(常務執行役員)	八田 正史	
	取締役	大森 和徳	: 監査等委員長
	取締役(独立社外)	安川 均	: 監査等委員
	取締役(独立社外)	沼波 正	: 監査等委員
	取締役(独立社外)	片桐 春美	: 監査等委員

- ✓ この資料（以下「本資料」といいます。）は、日本アジア投資株式会社（以下「JAIC」といいます。）の連結決算情報についての情報提供のみを目的としており、有価証券の取得その他の投資勧誘をするものではありません。
- ✓ 本資料に記載された将来に関する事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。
- ✓ 本資料に含まれる情報は全て、JAICが著作権その他一切の権利を有しており、JAICの許可無く複製したり転用することは禁じられております。
- ✓ 本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。



<https://jaic-vc.co.jp>

お問合せ先:管理グループ 岸本・丸山

[ir@jaic-vc.co.jp](mailto:ir@jaic-vc.co.jp)